



2022年4月27日

各位

会社名 株式会社 四 電 工
代表者名 取締役社長 関谷 幸男
(コード番号 1939 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 企画部長 三好 憲吾
(TEL 087-840-0223)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり 2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議し、2022年6月29日開催予定の第71回定時株主総会に付議する予定であることをお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年3月18日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	55円00銭 (110円00銭)	45円00銭 (90円00銭)	60円00銭
配当総額	864百万円	—	470百万円
効力発生日	2022年6月30日	—	2021年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注)当社は、2021年10月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行っております。前期実績の1株当たり配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しており、決定額および直近の配当予想については、前期実績と比較するため分割前換算の1株当たり配当金の額を（ ）に記載しております。

2. 理由

当社は、昨年7月公表の『中期経営指針2025』にお示ししたとおり、株主還元の方針として、「配当性向30%以上」を目安に、持続的かつ業績に即した還元を行っていくこととしております。また、資本効率に係る目標として、2025年度に向けて連結ROE8%を目指す旨を掲げております。

当期の業績は、概ね本年3月18日に上方修正した水準となりましたが、確定決算を踏まえて改めて上記指標への適合状況等を総合的に勘案した結果、一層の株主還元が望ましいとの結論に至ったため、当期の期末配当につきましては、3月18日に公表した配当予想から10円増配して1株当たり55円といたします。

この結果、1株当たり年間配当金は、株式分割後の基準で換算した場合の中間配当35円と合わせて、90円を予定しております。

以上